



対談後 総会のようす

* 1：静岡県西部にある遠州地区で開催されているイベント。生活の基本である「衣・食・住」をテーマに、地元の良さを伝えたい様々な企業が出演する。

A photograph showing four men in a meeting room. Three men are seated at a long conference table, looking towards the fourth man who is standing and speaking. The room has a whiteboard and papers on the wall.

の会員の会の夢をおおいに語りたい
と思ひます。



一般社団法人静岡県古民家再生協会、一般社団法人静岡県古民家再生協会中部支部、一般社団法人静岡県伝統資財再生機構、一般社団法人静岡県古民家再生協会伊豆支部が集まり、静岡県古民家再生協会 会員の会を運営しています。



interviewee 三ツ井 仁氏

みつい ひとし (文中では「三ツ井」)
静岡県古民家再生協会 会員の会 事務局
一般社団法人
静岡県古民家再生協会中部支部支部長
古民家 中部 | <http://www.kominka-shim>



interviewer

井上 幸一 いのうえ こういち

(文中では「**井上**」)
一般社団法人
住まい教育推進協会代表理事



interviewee
鈴木 諭氏
すずき さとし
静岡県古民家再生協会 会員の
BCLアドバイザー

静岡県古民家再生協会 会員の会
監査役
一般社団法人
静岡県伝統資財再生機構代表理事
(文中では「鈴木」)
 静岡 伝統資財
<http://www.kozai-shizuoka.com>

【静岡県古民家再生協会 会員の会】は
9月23日の総会で3年目になります。
中心となつて活動されている富田会長・
三ツ井事務局長・鈴木監査役にお話をお
伺いしました。

三ツ井 いえ、結構いいかながんたん
富田会長の責任にできるのですから
(笑) 私は思い切ってやりたいことが
できます。

かがでしたか。

富田 そうですね。あつという間の2年間でしたが、初め、あまり会員さんが集まらなくて少人数で開催していた頃は少し苦労しました。しかし、人は気にならないということを心に決めていたので、継続してやってこられました。

三ツ井 富田会長が引っ張ってくれるので、私はあまり苦労した感じはしないですね（笑）。

鈴木 先日は浜松で例会を開催して頂いたのですが、富田会長はとても気を使つてくださっています。バランス感覚があるから、多くの方がついてくるんだと思います。

富田 いえ、皆さんに支えて頂いて静岡県古民家再生協会 会員の会が運営出来ているのです。私自身が県庁所在の静岡市在住でないので、静岡市で活動して下さる、中部支部の三ツ井事務局長にはいつも助けて頂いていま

「未来の子ども達のために」の理念のもと、何をするかが大事ですね。理念のもと、何をするかが大事ですね。
2年間継続してきてやっと形ができるまでに、いい例会をしていくことで多くの方が参加してくれるようになると思います。また古民家鑑定士の講習・試験をしっかりと開催して、有資格者を増やしていくことも大切です。その中から、会員さんを増やしていきたいですね。

三ツ井 今日も古民家鑑定士講習・試験を実施しましたが、古民家鑑定士の認知度を上げる為にも、継続して開催することは重要ですよね。

井上 静岡では「古民家鑑定士インストラクター」「動的耐震性能診断士」「グリーン建築認定員」「住育コンシエルジユ」「木のソムリエ」「古民家相続相談員」「古民家資金プランナー」…そ

